

緑のカーテンの効果

～なぜ涼しいの？緑のカーテン～

日差しをさえぎる

窓から部屋に入り込む日差しによる、室内の温度の上昇を防ぎます。葉の茂った緑のカーテンは、日差しが持つ熱エネルギーの約80%をカットする効果があります。



蒸散作用を利用する

暑いとき、私たちは汗を蒸発させ、体温を下げています。植物も葉っぱから水分を出して蒸発させています。このときに空気から熱をうばうため、涼しい風が室内に流れ込んでくるのです。

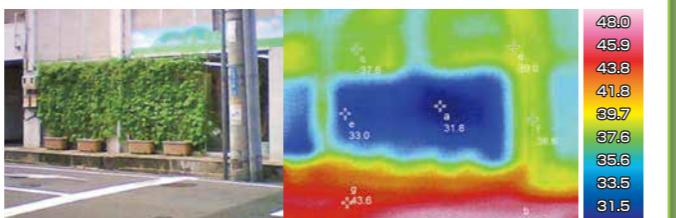


放射熱を防ぐ

強い日差しを受けて窓付近の地面や壁の温度も高くなり、部屋の中を暑くしてしまいます。緑のカーテンの張り方を工夫して壁や地面も日差しからさえぎることで、放射熱を効果的に抑えることができます。



赤外線サーモグラフィによる計測



温度の高い部分は暖色系、低い部分は寒色系であります。
緑のカーテン部分とそれ以外の部分が一目瞭然となりました。

みんなでつくろう！緑のカーテン！

エアコンに頼りすぎることなく、自然の涼しさで夏を快適に過ごせる「緑のカーテン」は、省エネや地球温暖化の原因とされるCO₂削減につながります。節電・省エネに効果のある「緑のカーテン作りの輪」をさらに拡げていき、地球にやさしい生活を送りましょう。

アスエコでは、緑のカーテン（ゴーヤ）の育て方を解説したガイドブックやゴーヤの種を無料で配布しています。

ご家庭で、町内で、学校で、職場で、「緑のカーテン」を育てませんか！！

詳しくはアスエコにお問い合わせください。



緑のカーテンに関するお問い合わせ先

公益財団法人 岡山県環境保全事業団 環境学習センター アスエコ

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2丁目2-10
TEL.086-224-7272 FAX.086-224-7273



この事業は環境省の「地域における地球温暖化防止活動促進事業」により実施しました。



みんなで広げよう
緑のカーテン

多くのご応募
ありがとうございました。



今年も多くの皆様が、緑のカーテンに取り組みました。
地球にやさしい「緑のカーテン作りの輪」を、これからもどんどん広げていきましょう。

2016年度 緑のカーテンコンテスト
結果発表

公益財団法人 岡山県環境保全事業団 環境学習センター アスエコ



2016年度も「緑のカーテンコンテスト」に多くの応募がありました。その中から優秀賞に選ばれた事例を紹介します。

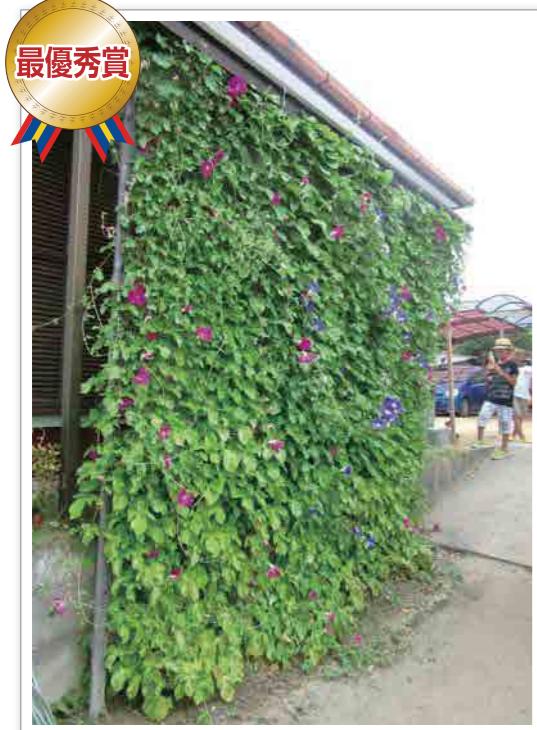
環境学習センター「アスエコ」では、夏の節電や地球温暖化の原因となるCO₂削減につながる緑のカーテンの取り組みを広げるため、2008年(H20年)から「緑のカーテンコンテスト」を開催し、過去9年間で1,415件の応募を頂きました。

2016年度も家庭や学校、職場などから皆さんの思いのつまつたすてきな作品が260件も届きました。今回、応募頂いた作品の中から、優秀作品について紹介させて頂きます。

皆さんもぜひ緑のカーテン作りに挑戦してみてください。
「みんなで広げよう緑のカーテンの輪!」



個人の部 優秀作品



▲岡山市 Tさん

去年の緑のカーテンは連作のせいか良くなかったが、今年は良くでき、朝方の朝顔の咲き誇るときはみごとでした。花や葉っぱの緑に心が癒やされ、ゴーヤはチャンプルやおひたし等にしていただきました。



▲岡山市中区 Aさん

生垣がある西側のゴーヤはプランターに直接日光が当たらずよく茂りました。工夫は花芽の摘み取り、蔓の誘引、朝晩の水やりはたっぷりしました。道行く人が「上手にできているね」と言ってくれることも励みになりました。



▲岡山市 Tさん

今年も2人の子どもといっしょに水や肥料をやつたり緑のカーテンの世話をして、葉や花、種、植物に触れる楽しさを感じています。強風の影響が少なくなるようにネットをしっかりと固定しました。



▲岡山市北区 Nさん

夏場は気温が上がり、ゴーヤも弱るので1日3回の水やりと、週1回の追肥、枯葉はこまめに取り除きました。200個以上のゴーヤを収穫でき、チャンプルや佃煮等にしておいしくいただきました。



▲岡山市東区 Mさん

土作り、朝夕の水やり、支柱づくり、ネットはり、芽つみ等の世話を頑張りました。葉っぱの間を通り抜ける涼風の心地よさとカーテン不要の緑に囲まれた色彩の解放感は最高です。

幼稚園・保育園の部 優秀作品



▲岡山市立緑保育園

水やりと肥料をしっかり行い、立派な緑のカーテンができました。園児のお昼寝の時、部屋の温度をおさえることができ、収穫したゴーヤはチップスにしておやつにしました。



▲岡山市立平井幼稚園

幼稚園の子どもと毎日の水やりや「早く大きくなってね!」など声かけしながら会話をしました。生長が早いので子供達もとても喜び涼しかったです。



▲備前市立日生幼稚園

大きなハチマやゴーヤ、うり等が沢山実り、実りの喜びを実感している子供達でした。うりは、あっさりした甘さでした。ふうせんかずらを集めてはマラカスを作ったり、遊びに使ったり、グリーンカーテンの実りは喜びいっぱいでした。

学校の部 優秀作品



▲倉敷市立乙島小学校

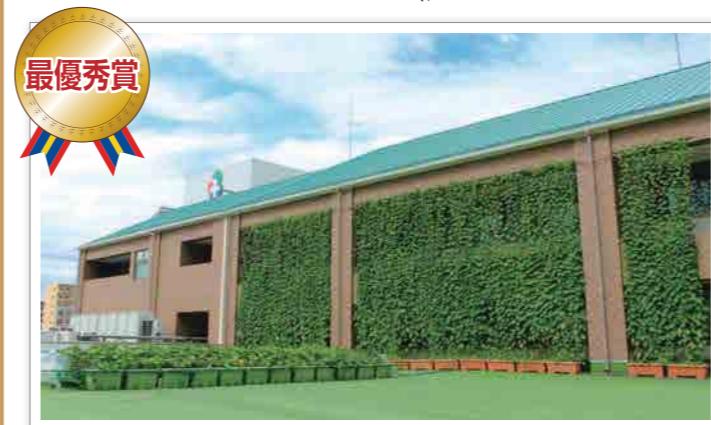
昨年までは苗を購入して5月の連休明けに植えていました。今年は種をいただいた育てましたところ、夏休み中にぐんぐんと伸び、9月上旬に丁度いい日陰となりました。種から育てるのは時間がかかりましたが、大きくなった喜びが一入でした。



▲美咲町立加美小学校 三年生

子ども達は積極的に水やりをして育てた結果、大きなカーテンができ大喜び。カーテンをトンネル型にした結果、そのトンネルの中で他学年も遊んでくれてとても嬉しかったです。

企業・一般の部 優秀作品



▲医療法人創和会 しげい病院

前年からそのまま継続だと土が弱くなるため、古い根を取り除き鶏糞と油粕を混ぜて土を再生しました。まんべんなく成長するように摘心を行って、自動散水の設定、定期的な肥料の散布を行いました。



▲アイネットシステム株式会社

道筋に面した窓ということもあり、ご近所のみなさんにも楽しんでいただけたらと緑のカーテンの裾に可愛らしいピンクの花を植えてみました。この夏の“色”コード”です。



▲美作大学・美作大学短期大学部 グリーンカーテン実施本部

今年度はいつもよりさらに見た目にもしっかり青々としたさわやかなグリーンカーテンになる様、朝夕の水遣りを植物に語りかけるように行いました。来校の皆さんが立派なグリーンカーテンだと誉めて下さり、一同がさわやかになりました。